

【平成 26 年 1 月 1 日から呼吸器内科にて複雑性肺炎随伴性胸水治療を受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

血清 C 反応性蛋白は、膿胸ならびに複雑性肺炎随伴性胸水患者における外科的治療介入の必要性を予測しうる

*1: 血清 C 反応性蛋白とは、体内で炎症反応や組織の破壊が起きているときに血中に現れるタンパク質のことです。

*2: 膿胸とは、胸膜に細菌感染症がおこり胸膜腔に膿が貯留した状態のことです。

*3: 複雑性肺炎随伴性胸水とは、胸膜付近の肺炎が進展し、滲出液が臓側胸膜から胸腔内に流出することによって生じることです。

【研究背景・目的】

血清 C 反応性蛋白は、膿胸ならびに複雑性肺炎随伴性胸水患者における外科的治療介入の必要性を予測しうる

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 11 月 2 日
- ・対象:平成 26 年 1 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までに呼吸器内科へ入院された、または複雑性肺炎随伴性胸水治療を受けた患者さん

・取得情報:
年齢、性別、既往歴、合併症、手術有無、血液検査、胸部 XP 検査、CT 検査、臨床経過、入院期間、転帰

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番

号・記号等に置き換えること)を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 呼吸器内科 飛野 和則

【問い合わせ先】

飯塚病院 呼吸器内科 靄野 広介
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800 (代表)